

主査：飯島（日本大学理工学部）

幹事：桂（株式会社 SUBARU）

日本機械学会 エンジンシステム部門委員会 A-TS 07-59

第 13 回 高効率エンジン燃焼技術の高度化研究会

日時：2023/10/3(火)16：40～18：30

場所：日本大学理工学部 駿河台キャンパス(御茶ノ水) タワースコラ 1 階 S101 室

参加者：飯島[主査], 桂[幹事,記], 青柳（新エイシーイー）, 畑村（畑村エンジン研究事務所）, 中川（カワサキモーターズ）, 吉村（スズキ）, 田中（スバルテクニカインターナショナル）, 漆原（マツダ）, 衛藤, 野口（やまびこ）, 渡邊（ワイバーン）, 佐古（大阪ガス）, 陳（東海大学）, 吉富（日野自動車）, 飯田（飯田エンジニアリング）, 川上（法政大学）, 成島, 蛭原（桜門技術士会）, 田辺（日本大学）, 石田, 保坂, 中山, 丸川, 三村（SUBARU）

敬称略, 順不同

他 合計 151 名（内訳：社会人 55 名, 大学生 65 名, 高校生 31 名）

●概要：

上記の日時に於いて第 13 回研究会を開催した。概要を以下に記す。今回、次世代を担う人材に向けたアクションとして、高校生及び大学生にも多くの参加を募って実施した。

●話題提供：

「F1 パワーユニット 勝つための技術と挑戦」

元・HRC（ホンダレーシング） F1 パワーユニット開発責任者 浅木泰昭氏

- ・ 本田技研工業および HRC において軽自動車「N-BOX」や F1 用パワーユニットの開発責任者としてご活躍され、2023 年 4 月に退職された浅木氏に話題提供を賜った。
- ・ ご自身の経歴、ホンダにとっての F1 活動の意義や参戦の歴史、F1 用パワーユニットや市販車（初代オデッセイや N-BOX）の開発秘話についてご紹介いただいた。また、HRC の今後の活動展望や F1 技術の活用についてもお話しいただいた。
- ・ 初代オデッセイや N-BOX、F1 用パワーユニットの開発秘話では、決められた規格の中でいいモノを作る(=勝つ)ための技術や工夫についてご講演いただいた。
- ・ 講演終了後には活発な質疑が行われた。

研究会終了後は懇親会が行われた。立食形式のパーティーでは業種や立場を越えた交流が盛んに行われ、技術討論や近況報告を通じて親交を深めた。

以上。